

「俳句甲子園」の経済波及効果は85百万円！

(第21回「俳句甲子園」全国大会の経済波及効果について)

(単位:千円)

経済効果合計 ①+②+③	直接効果①	一次波及効果②	二次波及効果③	事業費に対する 経済効果
84,693	56,807	16,954	10,932	2.7倍

※直接効果…主催者の事業費支出や、選手・大会関係者・観客等による消費が波及することによって県内に生じる経済効果。

※一次波及効果…直接効果によって生産が増加した産業で必要となる原材料を満たすために、新たに発生する生産誘発のこと。

※二次波及効果…直接効果と第一次波及効果で増加した雇用所得のうち消費に回された分により、各産業の商品などが消費されて新たに発生する生産誘発のこと。

1. 第21回「俳句甲子園」全国大会の実施時期・場所について

- 平成30年8月18日(土)大街道商店街、19日(日)松山市総合コミュニティセンターにおいて開催された。

2. 第21回「俳句甲子園」への参加校及び参加者数について

- 16都市26会場で行われた地方大会に優勝した26チーム及び投句審査で選ばれた6チームの計32チーム(愛媛県内からは6チーム)が全国大会に出場した。
- 全国大会への参加選手は295名、内愛媛県内からの選手は45名。その他、大会スタッフ、審査員、マスコミ等、関係者約685名が参加している。

3. 第21回「俳句甲子園」の試合結果について

- 優勝は山口県立徳山高等学校(山口県)、準優勝は開成高等学校(東京都)。愛媛県勢では、済美平成中等教育学校が特別賞に選出された。

以上

【お問い合わせ先】

(株)愛媛銀行ひめぎん情報センター

担当:園部・村上

TEL:089-933-1111(代表)

FAX:089-933-1207